



陳情を審査しました

3月定例議会では、陳情13件を審査。

「採択することに賛成の方は起立願います」

3月定例議会に提出された陳情は10件。12月議会からの継続3件も含め13件を常任委員会ごとに審査し、最終日に採決を行いました。

採択された陳情は、県内業者を受注の機会を確保する「名和統合小学校建設工事発注についての陳情」、外国人の就労について、非合法によるものへの対応強化と、悪質な雇用主等への監督強化を求める「外国人の受入れに関する意見書」の提出を求める陳情の2件。

これを受け、内閣総理大臣・衆参両院議長ほかに対し、「外国人の受入れに関する意見書」を提出することを決定しました。

この他、議員提案により「道路特定財源の堅持に関する意見書」、「真の地方分権改革に関する意見書」の提出を決定しました。

陳情の件名	陳情者	審査結果
「外国人の受入れに関する意見書」の提出を求める陳情	語学交流グループととりの会 代表 安達 克巳	採 択
名和統合小学校建設工事発注についての陳情	社) 鳥取県建設業協会西部支部 支部長 来間 廉	採 択
「公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める意見書」提出に関する陳情	日本国家公務員労働組合連合会 中央執行委員長 堀口 士郎	趣旨採択
最低賃金制度の改正を求める陳情	鳥取県労働組合総連合 議 長 田中 暁	趣旨採択
パートタイム労働者の均等待遇実現を求める陳情	〃	不 採 択
住民の暮らしを守り、安全・安心の公共サービス拡充を求める陳情	〃	趣旨採択
障害者が必要な福祉サービスを受けるための条件整備についての陳情	福祉充実の会 代表世話人 上山 俊 (他1名)	趣旨採択
日本郵政公社の集配局廃止計画の中止を求める意見書の提出についての陳情	平和・民主・革新の日本をめざす鳥取県の会 事務局長 田原 勇 (他4名)	継続審査
「市場化テスト法案」に関する意見書採択についての陳情	自治労連鳥取県本部 執行委員長 植谷 和則	趣旨採択
平成18年度公共工事量の確保についての陳情	社) 鳥取県建設業協会西部支部 支部長 来間 廉	趣旨採択
町道認定と拡幅改良整備についての陳情	大山町保田部落	不 採 択
WTO・FTA交渉に関する陳情	食とみどり、水を守る鳥取県労農市民会議 議 長 鎌谷 広治	審査打切
鳥取県「人権侵害救済条例」の修正、凍結を求める陳情	鳥取県西部革新懇話会 代 表 足立 節雄	審査打切